

県道山王赤生田線(楠工区) バイパス整備事業

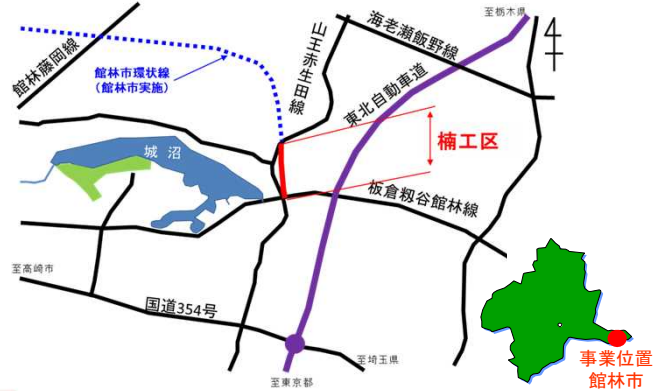
政策3 多様な移動手段の確保

施策2: 自動車交通網の整備

事業概要

- 所在地: 館林市楠町
- 路線名: 一般県道 山王赤生田線
- 事業内容: バイパス整備 延長 0.5km、幅 25.0m
- 全体事業費: 約8億円
- 事業期間: 平成23年度～令和9年度(17年間)
- 現在の交通量(H27): 6,497台/日(現道_自動車)
13人/12時間(現道_歩行者)
66台/12時間(現道_自転車)
- 計画交通量(R12): 17,000台/日(バイパス_自動車)

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・周辺地域との連携強化を図るため

バイパス道路を
つくります

地元 の声

- ・東部環状線の早期開通を望む。(地元住民)
- ・館林市のバイパス事業と連携させ、より利便性の高い道路にしてほしい。(道路利用者)

成果を示す項目	実施前	実施後(目標)
周辺観光施設の観光客数	6.5千人/年(R1)	6.5千人/年(維持)
急カーブ数	1箇所	0箇所

実施前

- ◆現道は急カーブがあるため、見通しが悪く、円滑な通行に支障があります。

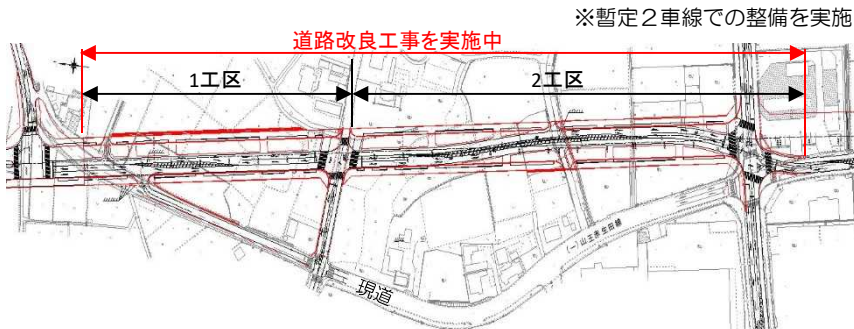


実施後

- ◆直線のバイパス道路が整備されることで、円滑な通行空間が確保されます。



事業の進捗状況(R4年3月現在)



今、何をしているか

令和4年度は、引き続き道路改良工事を促進します。

整備状況



事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了